

・平成 24 年度放射線による健康不安の軽減等に資する人材育成のための研修

茨城県 第 1 回

実施日時	平成 25 年 1 月 31 日(木)10:00～16:00
実施場所	日立商工会議所 ドーム大ホール
協力	茨城県
対象者	・茨城県内の市町村の保健医療福祉関係者 ・茨城県内の市町村の教育関係者 ・茨城県内の市町村の環境関係者 ・その他、住民から放射線による健康影響等に関して相談を受ける可能性のある者
参加者数	69 名

鈴木元先生(国際医療福祉大学大学院)から、放射線による健康影響について、放射線の健康影響(総論)と原発事故後の茨城県の放射能レベルと健康影響の 2 題のご講義いただき、質疑を行った。松井史郎先生(福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター)から「不安」に対する情報発信～リスクコミュニケーションの考え方～についてご講義いただき、質疑を行った。



以下のような事項について質疑が行われた。

- 放射性物質が土に沈着した後、強風などで再び舞い上がることはないか
- 放射線量を毎日測っているがほとんど変化がない。これからこの数値が下がる見込みがあるか
- 体内に蓄積されやすい食物は何か。
- ガン以外の疾病に対する影響を教えてください。

研修プログラム

時刻	実施内容
10:00～10:05	開会挨拶(茨城県)
10:05～11:40	【講義1】 放射線による健康影響1:放射線の健康影響(総論) 国際医療福祉大学大学院 鈴木 元 先生
11:40～12:00	質疑応答
12:00～13:00	休憩・昼食
13:00～14:00	【講義2】 放射線による健康影響2:原発事故後の茨城県の放射能レベルと健康影響 国際医療福祉大学大学院 鈴木 元 先生
14:00～14:20	質疑応答
14:20～14:30	休憩
14:30～15:30	【講義3】「不安」に対する情報発信～リスクコミュニケーションの考え方～ 福島県立医科大学放射線医学県民健康管理センター 松井 史郎 先生
15:30～15:50	質疑応答
15:50～16:00	閉会・アンケート記入